

調査世帯の皆様には、日々お忙しい中、長期間に渡り家計消費状況調査にご回答いただき、ありがとうございます。

この調査の結果からは様々なことが分かりますが、その中から幾つかをご紹介します。

その1 例年と傾向が異なったパソコンへの支出

家計消費状況調査では、調査品目（財（商品）、サービス）がいつ、どのような世帯で、どれくらい購入されているか、といったことを集計し、公表しています。

二人以上の世帯について、パソコンの1世帯当たり1か月間の支出金額を2016～2018年平均とみると、3月が1,313円と最も高くなっています。年度初めの4月に向けてパソコンを購入する人が多いことや、多くの家電量販店が決算セールを行う時期であることが要因として考えられます。なお、2019年の支出金額をみると、9月が1,599円と、3月より高く、また2016～2018年平均と比べると大きく増加しています。この背景には、2020年1月にサポートが終了するWindows7の買い替え需要や、2019年10月の消費税率引上げ前の駆け込みの影響などがあると考えられます。（図1）

また、年齢階級別にみると、2016～2018年の9月の平均支出金額では、40～49歳が最も高くなっているのに対し、2019年9月では、50～59歳が最も高くなっています。どの年齢階級でも2016～2018年の9月の平均と比較すると、支出金額は2倍以上となっています。（図2）

図1 パソコンの1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯、2016～2018年平均及び
2019年1月～9月）

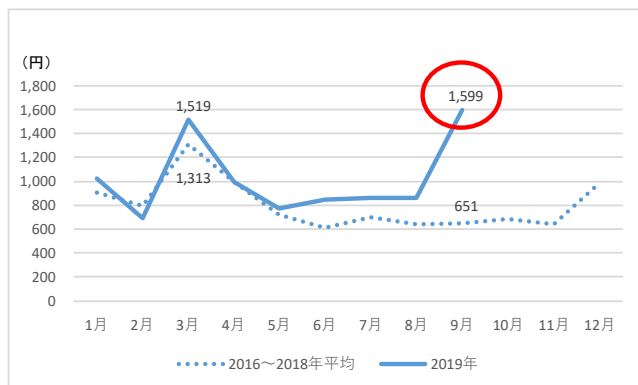
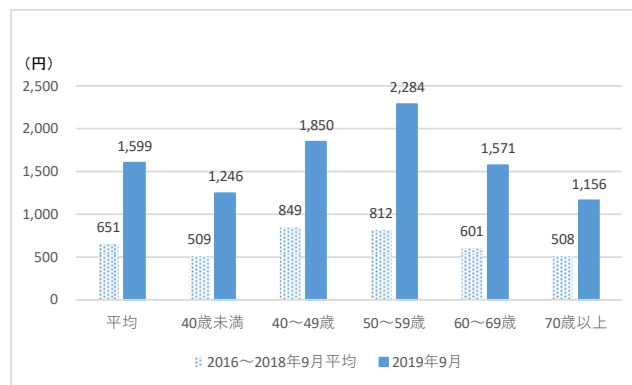


図2 年齢階級別パソコンの1世帯当たり1か月間の支出金額
（二人以上の世帯、2016～2018年の9月平均及び
2019年9月）



統計局からのお知らせ

○統計ダッシュボードの提供について

総務省統計局では、各府省等が作成する主要統計をグラフなどに加工して一覧表示し、利用者にとって視覚的に分かりやすく、簡易なデータ活用を実現するため、「統計ダッシュボード」システムを提供しています。

このシステムでは約5,000の統計データを、「人口・世帯」や「労働・賃金」など17の分野に整理して収録していますので、統計調査名等が分からなくても、必要な統計データを探ることができます。

統計になじみのない方でも利用しやすいシステムとなっておりますので、是非ご活用ください。

<https://dashboard.e-stat.go.jp/>



その2 普及するネットショッピング

皆様に記入いただいた調査票Bの4ページにある「インターネットを利用して購入した商品・サービスの支出額」からは、ネットショッピングでどのような財（商品）・サービスをいくら購入しているかが分かります。

二人以上の世帯について、ネットショッピング利用世帯の割合の推移をみると、2008年は16.3%でしたが、2018年には39.2%となり、10年前に比べて約2.4倍になっています。（図3）

また、ネットショッピングの内訳をみると、「旅行関係費」の支出が24.4%と最も高く、次いで「食料」が13.6%、「衣類・履物」が11.2%などとなっています。（図4）

図3 ネットショッピングの利用世帯の推移
(二人以上の世帯, 2008~2018年)

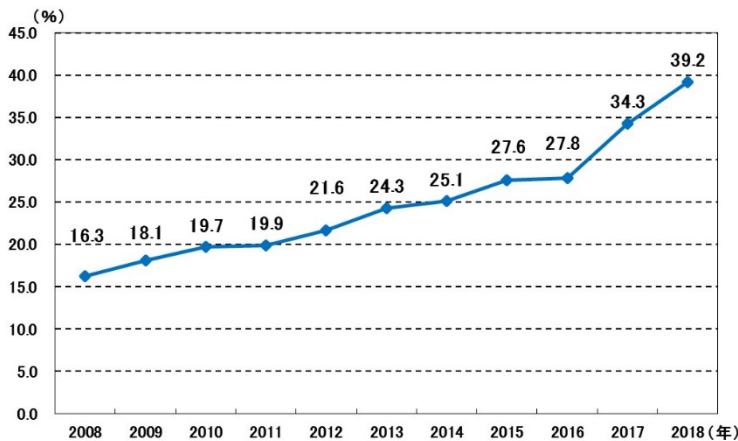
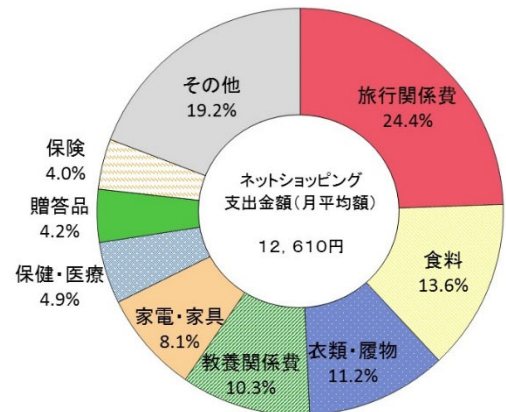


図4 ネットショッピングの支出額に占める主な項目の支出割合
(二人以上の世帯, 2018年)



Q 総務省統計局では家計消費状況調査のほかどのような調査を行っているのですか？

A 総務省統計局は、我が国に住んでいる全ての人口などを調べる「**国勢調査**」を5年ごとに実施しているほか、完全失業率など就業状態を調べる「**労働力調査**」、世帯の家計収支を調べる「**家計調査**」などを実施し、その結果を毎月公表しています。また物価の変動を測定する「**消費者物価指数(CPI)**」なども作成し、毎月公表しています。

Q 総務省統計局はどこにあるのですか？

A 総務省統計局は、いわゆる官庁街である、東京都千代田区「霞が関」ではなく、霞が関からは少し離れた新宿区の若松町にあります。最寄り駅は、都営大江戸線の若松河田駅になります。また、同じ敷地内に、統計資料館などもありますので、お近くにお越しの際は、ぜひ見学にいらしてください。

Q 統計資料館には、どのような資料が展示されているのですか？

A 統計資料館では、明治初期からの統計に関する貴重な文献や第一回国勢調査の記録資料・調査用品を展示しています。また、我が国初の統計集計機である「川口式電気集計機」と同機で使用した入力用カードを作成する「亀の子型穿孔機」などの古い集計機器等を展示しています。

統計資料館に関する詳細については、以下のサイトをご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/library/shiryo.html>

さらに、明治150年を記念して、我が国の統計の基礎が築かれた明治時代における統計の歩みを伝える展示を、2018年10月1日から統計資料館において開催しています。あわせて、統計史料などを特集したポータルサイトを公開していますので、以下のサイトもご覧ください。

<https://www.stat.go.jp/library/meiji150.html>

「政府統計の総合窓口 (e-Stat)」でも、統計データ等の各種統計情報がご覧いただけます。

<https://www.e-stat.go.jp/>

e-stat

検索

